

土石の堆積の許可申請について（作成要領）

宅地造成等工事規制区域（以下：規制区域）内で土石の堆積を行う場合は、事前に宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づく許可が必要になります。

この要領を参考に「土石の堆積に関する工事の許可申請書」（様式第四）を作成し、提出してください。

〔土石の堆積に関する工事の許可申請書の作成〕

1	工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)	法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、代表者名を記入し、カッコ内にその役員住所氏名を記入してください。 個人の場合は、住民登録された住居表示と氏名を記入してください。
2	設計者住所氏名	法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、設計者氏名を記入してください。 個人の場合は、住民登録された住居表示と氏名を記入してください。
3	工事施行者住所氏名	法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、代表者名を記入してください。 個人の場合は、住民登録された住居表示と（屋号と）氏名を記入してください。
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	区域に含まれる地番を全て記入してください。 代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入してください。
5	土地の面積	小数点第3位以下を切り捨て、第2位までを記入してください。
6	工事の目的	特定の工事に付随する場合に、その工事及びその期間を一定期間運営する場合はその旨を記入してください。
7 工 事 の 概 要	イ 土石の堆積の最大堆積高さ	区域内の土石の堆積の最大堆積高さを記入してください。 最大高さは、現況地盤面と土石の堆積天端の差が最も大きくなる箇所を記入してください。
	ロ 土石の堆積を行う土地の面積	小数点第3位以下を切り捨て、第2位までを記入してください。
	ハ 土石の堆積の最大堆積土量	小数点第3位以下を切り捨て、第2位までを記入してください。
	ニ 土石の堆積を行う土地の最大勾配	分子を1とする分数又は百分率(%)で記入してください。 例「1/15」、「5%」等
	ホ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置	構台等設置する場合は、その種類等を記入してください。

11	ヘ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	地盤改良等の対策を講じる場合に記入してください。
	ト 空地の設置	空地を設置する場合は、その番号と空地の幅を記入してください。
	チ 雨水その他の地表水を有効に排除する措置	例「U字側溝を設置する」等を記入してください。
	リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置	堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講じる場合に記入してください。 例「鋼矢板を設置する」等を記入してください。
	ヌ 工事中の危害防止のための措置	工事中の危害防止のための措置について記入してください。 例「区域をフェンスで囲う、立入り禁止標識の掲示」等
	ル その他の措置	
	ヲ 工事着手予定年月日	工事着手予定年月日を記入してください。
	ワ 工事完了予定年月日	工事完了予定年月日を記入してください。なお、工事の期間は5年以内です。
	カ 工程の概要	工程を記入してください。年間の土石の搬入・搬出量を記入してください。別紙で工程表（年間の土石の搬入・搬出量の記載を含む）が添付されている場合は「別紙のとおり」と記入してください。
11	その他必要な事項	他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続き名称を記入してください。

[土石の堆積に関する工事の許可申請書の添付図書]

図書の種類	縮尺	記入事項	備考
添付図書一覧表		添付している図書の有無を記入	
委任状		- 委任内容の記入 - 委任者、受任者の住所・氏名・電話番号を記入し押印（法人の場合で印鑑証明書を添付する場合は実印）	手続きを委任する場合に必要
位置図 (地形図)	1/2,500	方位及び区域の範囲を明示	豊中市地形図(白地図)(市HPで公開中)
地積図 (公図)		法務局にて取得した図面の原本(3ヶ月以内)(区域内を黄色で着色)	隣接地を含む公図
登記事項証明書 (土地等)		法務局にて取得した証明書の原本(3ヶ月以内)	
氏名及び住所を証する書類		住民票の写しの原本(3ヶ月以内)若しくは個人番号カードの写し(番号を黒塗りしたもの)又は印鑑証明書等	申請者が個人の場合
		- 登記事項証明書(3ヶ月以内) - 役員の住民票の写しの原本(3ヶ月以内)若しくは個人番号カードの写し(番号を黒塗りしたもの)又は印鑑証明書等	申請者が法人の場合
工事主の資力信用関係書類		- 最近2年間の納税証明書(その1)(法人税又は所得税) - 預金残高証明書又は融資証明書	
資金計画書 (省令様式第三)		当該工事に関する収支計画、年度別資金計画等(合計欄も記入のこと)	
工事施行者に関する調書 (様式第1号)		工事施行者の概要、事業経歴等を記入	
建設業の許可証の写し		請負の場合は土木工事業の記載を確認	
権利者の同意書 (様式第2号)		申請地の所有権、地上権、質権、賃借権、使用貸借による権利又は永小作権、地役権等を有する者の全ての同意	
同意を得た者の印鑑証明書		3ヶ月以内のもの - 法人の場合は資格証明書(3ヶ月以内)も必要	

工事に伴う同意書 (施工・排水)			同意書の内容については開発検査係と打合せのこと
住民への周知措置を講じたことを証する書類 ※周知内容末尾に記載		〈説明会開催の場合〉 - 説明会開催の周知範囲が分かる位置図等 - 開催案内及び開催結果が分かる資料（説明会に用いた資料等） 〈書面配布の場合〉 - 配布範囲が分かる位置図等 - 配布した書面 〈掲示及びインターネットによる場合〉 - 掲示場所が分かる位置図等 - 掲示状況の写真 - 閲覧ページの写し（URL 含む）	通常は、当該地に接する土地の範囲ですが、工事の規模によっては別途協議による範囲
写真撮影方向図	1/100～1/200		
写真		当該土地及びその周辺の状況が分かる写真	
求積図		土地の求積図、土石の堆積を行う土地の求積図（土量計算書も）	
現況平面図	1/100～1/200	- 方位及び土地の区域境界線（境界線は朱書き） - 区域内の地番 - 隣接地の地番（道路除く） - 現況地盤高（区域内及び隣接地） - 現況道路幅員、現況道路高、現況道路勾配 - 凡例	仮ベンチマークは TP もしくは敷地外で KBM=10.00 を基準に設定
現況断面図	1/100～1/200	- 土地の区域境界線（境界線は朱書き） - 区域内の地番 - 隣接地の地番（道路除く） - 現況地盤高（区域内及び隣接地） - 現況道路高 - 凡例	
土地利用計画図	1/100～1/200	- 方位及び土地の区域境界線（境界線は朱書き） - 隣接地の地番（道路除く） - 計画地盤高、隣地地盤高 - 道路の位置、幅員、道路高及び勾配 - 勾配が 1/10 を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置を講ずる位置及び当該措置の内容 - 土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講ずる位置及び当該措置の内容 - 空地の位置 - 柵等の位置 - 排水施設の位置、種類、材料、形状、内のり寸法、勾配の向き、勾配（角度）、吐口の位置、放流先の名称 - 申請区域内及び周囲の公共施設 - 公共施設計画の位置と形状 - 凡例	

土地の断面図	1/100～ 1/200	• 土地の区域境界線（境界線は朱書き） • 計画地盤高、道路高、隣地地盤高	
堆積した土石の崩壊を防止するための措置の内容が適切であることを証する書類		• 構台等を設置する場合は、その資料を添付	
土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置の内容が適切であることを証する書類		• 鋼矢板その他の土留めを設置する場合は構造計算書その他の資料を添付 • 防水シートその他の雨水浸透防止措置及び緩勾配での堆積等を行う場合は、その資料を添付	
計 算 書		• 水理計算書	• 計算方法及び使用する係数は、事前に開発検査係に相談のこと
その他の書類		• 工程表（年間の土石の搬入・搬出量の記載を含む）	• 必要のあるものに限る

注）以上の書類を記載順に綴じてください。
提出部数は正副２部です。

※住民への周知する工事の具体的内容

- ①工事主の氏名又は名称
- ②工事が施行される土地の所在地
- ③工事施行者の氏名又は名称
- ④工事の着手予定日及び完了予定日
- ⑤土石の堆積の最大堆積高さ
- ⑥土石の堆積を行う土地の面積
- ⑦土石の堆積の最大堆積土量
- ⑧その他必要と認める事項

[処理期間]

○下 見 期 間：お預かりから通常 10 日となっております。

○処 理 期 間：受付から通常 2 週間となっております。

※期間については、物件によって変わる場合があります。なお、申請の補正等に要する期間は含んでおりません。

[申請手数料]

申請には、手数料が必要になります。手数料の額は、土石の堆積を行う土地の面積に応じて定められています。（豊中市手数料条例第 2 条別表第 7 に基づく）

【問い合わせ】

豊中市 都市計画推進部 開発審査課 開発検査係

Tel 06-6858-2862